CAD機械科に入った経緯を教えてください

専門学校卒業後から開発系の仕事に付き、その後生産管理・機械保全等様々な仕事に着手しましたが、経営難等の理由で仕事が無くなったりした経験があります。それらの経験から自分に向いている事は何か考えた時にパソコンを使うスキル(Excel・Word等)がある為、この分野を伸ばしていこうと思いCAD機械科を受講しました。

指導員(左)と佐藤さま

職業訓練を受講していかがでしたか?

カリキュラムは製図・機械加工・2次元CAD・3次元CADを学ぶ構成になっています。製図では自分で作る手書き製図ができ、仕方を知っていく毎に楽しさが増えていきます。機械加工では材料から形状を変えていき、できた加工物の精度を測定します。未経験の分野でしたが、いちから加工を行う事で物を作る事の面白さが出ていました。CADの授業では基本操作・基礎知識を学び、CADソフトの使い方を学びました。

受講した事により、機械図面が読める様になり、作業効率が良くなっていると実感しています。



火力発電所での仕事に従事

今後も ポリテク様とのご縁を 大切にしていきます。

訓練生を受け入れて頂いていかがでしょうか?

CAD機械科で訓練されていたということもあり、機械図面を理解し、作業のイメージが始めからできていました。発電所では、機器の運転停止期間が決められている為、外観しか確認することができません。そこで、機械図面の理解があると事前準備を実施できる為、安全・品質の向上や作業効率が上がり、発電所を安定運用する必要なスキルだと言えます。 発電所を安定運用する為のメンテナンス業務に、学んできた知識や技術を発揮できると実感しています。ご紹介頂いた先生方に感謝し、今後もご縁を大切にしていきます。





未経験者歓迎の転勤、出張の無い事業所です。コミュニケーションを取りながら業務を進めるので、チームワークを大切にした働き方が重視されます。資格技能講習が無ければできない仕事が多い事もあり、フォークリフト運転・床上クレーン・小型移動式クレーン・ガス溶接・酸素欠乏硫化水素危険作業主任者等沢山の教育を受講し仕事に活かす事が出来ます。最大出力日本一の規模を誇る橘湾発電所での定期検査から点検修理、メンテナンスで社会のインフラと安定安全稼働を支えていきます。新しい事にチャレンジしたい人、機械や溶接に従事したい人におすすめです。